

青中だより



令和2年11月2日発行
港区立青山中学校
〒107-0061
港区北青山一丁目1番9号
電話 03-3404-7522

校訓「文武両道」「自主自律」生徒目標「真剣な学習」「節度ある行動」



コロナ禍に心ゆたかに

校長 中田 和直

10月に入り朝夕と昼間の寒暖差が大きくなり、北海道では初霜・初氷の知らせが届きました。東京も12月並みの気温に下がる日もあり、校庭の木々も少しずつ色づき始め冬の気配を感じる季節となりました。子どもたちは明るく元気に落ち着いて学校生活を送ることができています。

10月24日(土)には学芸発表会が予定され、11月には2年生が職場体験を予定していましたが、残念ながら学芸発表会は3月に延期、職場体験は中止となりました。3月に延期した学芸発表会が思い出に残る行事にできればと思っています。

港区では中学校区ごとに幼小中一貫教育としてアカデミーをつくっています。青山中学校区では青山アカデミーとして青南幼稚園、青南小学校、青山小学校、青山中学校でアカデミーをつくり、毎年テーマを決め研修に取り組んでいます。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響でアカデミーを開催することができませんでした。そこで実際に集まっての研修会ではなく各幼稚園、小中学校で共通のテーマ「With コロナ」の中で豊かな心を育むために「園・学校再開後の道德教育の充実」と決め、それぞれで研修を進めています。

青山中学校では各学年で道德の授業に取り組んでいます。先日、1年生は「差別や偏見をなくすために～With コロナ～」をテーマに新型コロナウイルス感染拡大に伴う差別や偏見について取り上げ、一人ひとりがどう行動すべきかを考えました。また2年生は「公德心」をテーマに「個人の自由」と「公共の利益」について考えました。そして3年生は「自然とともに生きる」をテーマに自然の在り方や自然界には人間の力の及ばないことがあり、新型コロナウイルスの感染拡大する中、改めて生き方について考える授業を行いました。3組は「友情・助け合い」をテーマに「泣いた赤鬼」を題材に助け合いの気持ちについて考えを深めました。

また全校朝礼においては、10月の1週目に全米オープンで優勝した大坂なおみ選手が7つのマスクを着け、人権問題について世界に問いかけた言動を取り上げ、2週目には今年のノーベル平和賞を受賞した国連世界食糧計画の取り組みから、今何が求められ、私たちに何ができるかを考えました。さらに3週目にはジャーナリスト池上彰さんの新聞記事からコロナで混迷する時代の中で、若者が「あきらめない心と粘り強い行動力」の必要性を伝えるメッセージから自身の生活を振り返る時間を設けました。

今後は幼稚園、小学校の取り組みと中学校の実践を合わせて研修成果を交換し合い、さらに本校の教育活動に活かしていく予定です。

学校説明会 参加ありがとうございました。

10月10日(土)本校体育館において令和2年度の学校説明会が行われました。あいにくの空模様のなか30名を越す保護者、児童の皆さんが参加してくれました。オープニングでは様々な発表の機会を奪われてしまったダンス部と吹奏楽部の生徒が演技・演奏を披露させていただきました。



引き続き新型コロナウイルス感染防止対策にご協力をお願いします。

全国の感染状況は、ほぼ横ばいから微増傾向との調査結果が10月末に発表されました。まだまだ予断を許さない状況が続いています。このところ感染経路から家庭内感染が増加傾向にあるとの報道もあり、引き続き感染症対策を継続していく必要があります。

- 1 「3つの密(密閉・密集・密接)」を回避することを徹底
- 2 正しい手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底



各ご家庭におかれましてもご家族の健康観察を実施していただくなど、感染症対策にご協力をお願いいたします。引き続き自宅での検温と登校時の健康カードの提出をお願いすると共に、家族(祖父母、兄弟姉妹等、同居者を含む)に発熱等の風邪の症状がみられるときは、無理をせずに自宅で休養するようお願いいたします。また緊急時に確実に連絡がつながりますよう改めて連絡先の確認をお願いします。

学校玄関にサーマルカメラが設置されました。来校時にご利用ください。

<11月の主な予定>



日	曜	予 定	日	曜	予 定
2	月	全校朝礼 後期時間割始	14	土	土曜授業
3	火	文化の日	16	月	全校朝礼 中央委員会
4	水	港区研究授業 5校時カット (1年1・2組5校時保健体育科研究授業)	18	水	期末考査1日目
7	土	土曜授業	19	木	期末考査2日目
9	月	全校朝礼 進路面談(3年)開始	20	金	期末考査3日目
11	水	6時間授業	23	月	勤労感謝の日
12	木	進路面談(3年)終	25	水	避難訓練
13	金	専門委員会	30	月	生徒朝礼